

# 宮北小学校 学校だより 2月 ふじさと



みとめあう やるきのある きたえあう たのしい学校

## 「鬼は外、福は内」



1年生が思い思い、自分だけのお面を作りました(全作品ではありません)

2月の行事といえば節分。1年生が作ったお面で学校の中に福が舞い込みますように！

1月は「一月往ぬる 二月逃げる 三月去る」の言葉通りあっという間に1月は往ってしまいました。インフルエンザが猛威をふるっていますが今のところ学級閉鎖もなく、子供たちは元気いっぱい運動場を走り回っています。先日、「全活おにごっこ」の様子をニュース和歌山が取材に来てくれました。「こどもニュース和歌山」に掲載される予定です。

新入児説明会を2月7日(木曜日)に開催します

今年は説明会の中で新入児保護者向けの教育講演会を行います。これからの子供達の必要な力についてお話させていただきます。興味のある方はどなたでも参加していただけますが座席の関係上、事前に学校までご連絡ください。14:20～15:05 会議室にて

～ みんなで支える喜びいっぱいの「はじめの一步」～

講師 西川 厚子 先生

(和歌山市教育委員会学力向上推進員 前高松小学校長)

## 書き損じはがきのご協力をお願いします。

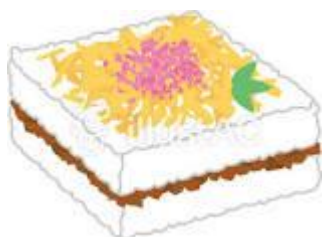
「未投函の年賀はがき」や「書き損じの年賀状」で社会貢献を！ユネスコ世界寺子屋運動へ協力してみませんか？

毎年、この時期に和歌山市教育委員会を通してユネスコの教育活動へ協賛するために書き損じはがきを学校で集めています。1枚の書き損じはがきがネパールでは鉛筆7本に、カンボジアでは11枚で一人の子供が学校へ通えます。現在、世界では学校に通えない子供たちが6,400万人もいるといわれています。校長室前廊下(水槽側)に箱を置いていますので、(お年玉年賀はがきは当選を確認した上で)、ご協力をお願いします。個人ではなかなかできない社会貢献もこのような形なら参加しやすいと思います。また、お子様と世界の違った側面に目を向ける機会にしてもらえたらと思います。

\* 現在134枚集まっています。今年のはがきでなくてもいいです。個人情報等が分からないように紙で包んでいただくと良いと思います。



和歌山市の郷土料理 「こけら寿司」(まつり寿司)をつくりました！



(イラストはイメージです)

1年生、2年生がときわクラブのみなさんに教えていただいて一緒につくりました。学校給食の牛乳パックを再利用して、きれいな押し寿司ができました。ときわクラブのみなさん、ご準備から指導まで本当にありがとうございました。



たのしかったよ！ おいしかったよ！ありがとうございました！